

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	副施設長	援助課長	医務課長	相談員	係長	担当

フリガナ	●●●●	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	要介護 2	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他 ()
本人氏名	●●●●様	93 歳			
報告者	●●●●			発生(発見)日時	平成28年04月09日(土) 15:20 分頃

場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ()
----	---

状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ()
施設内報告	ナースコール有り訪室すると、ベッド右側の床に膝を着いた状態でいるのを発見する。本人より「滑って転んでしまった。足が痛くて立てない、頭も少し打ったけどそこはたいしたことない。やっとナースコール引っ張って人を呼べたんだ、もう転んで10分くらい経つ」と話あり。床を確認するも滑りやすくなる要素はなく、靴はしっかりと履いていた。
	①4月9日 15:55 ●●援助係長から施設長へ、事故の詳細と身体状況を電話にて報告する。 ②4月9日 16:35 ●●援助係長から●●援助課長へ、事故の詳細と身体状況を口頭にて報告する。 ③4月10日 7:00 ●●援助員からスーパーバイザーへ、事故の詳細と身体状況を口頭にて報告する。 ④4月11日 10:50 ●●援助係長から副施設長へ、事故の詳細と身体状況を口頭にて報告する。

症状	<input type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input checked="" type="checkbox"/> その他(打撲)	部位	右腸骨周辺、 両側頭部
	右腸骨周辺を押ししたり、右足を曲げ伸ばしすると強い痛み有り。側頭部の痛みは特に無し。右腸骨周辺も特に腫れ・変色は見られず。		

対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input checked="" type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ()
	全介助にて床から抱え上げ、ベッドに座って頂く。看護師に連絡し身体観察をして頂き、痛みが強い部位に湿布貼付し様子を見る。その後病院受診となり、打撲と診断あり、痛み止めの薬が処方される。

バイタルサイン	体温	36.8 °C	血圧	140 / 51 mmHg	脈拍	56 回/分	SP02	98 %	計測時間	15:40
---------	----	---------	----	---------------	----	--------	------	------	------	-------

要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input checked="" type="checkbox"/> その他(事故状況は不明)
	・訪室時にはナースコールを使用するためにすでに体を移動させており転倒時の状態がわからず。事故後の調査を行うも床に滑りやすくなる要素もなく、靴もしっかりと履いていたが、ご本人は足を滑らせたと話している。ご本人はそう話しているが滑ったとは考えにくい為、移動中に足がもつれたか、もしくは何かに足が引っかかってしまい、今回の転倒に至ったと考えられる。

事故防止対策	・視力が弱い状態ではあったが移動動作については問題なく行っていた為介助が必要な状態ではなかった。自立した生活をされており、今回の転倒事故を防ぐことは出来なかったと考えられる。
	カンパインの必要性について <input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要

家族への説明	平成28年04月09日(土)	説明方法	<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話	説明職員	●●●●
	家族氏名	●●●●様	続柄	長男	
	居室にて転倒され右の腰の下の方に痛みがあり湿布を貼り様子を見ている事、バイタルは問題なく現在は腫れや変色なども見られていない為、今後変化があれば受診となる事。転倒時の詳細は不明ではあるが、自分では起き上がれなく職員も発見するのに少し時間が掛かった事、ご本人からは足が滑ったとお話があった事を説明する。ご家族より「また、状態が変わったら連絡下さい。よろしく申し上げます」とお話あり。				